

リスクアセスメントを学びなおす

— 製造業の事例を参考に — **平塚会場**

安全担当
者必見!

主催者：神奈川県労働局、管下労働基準監督署

リスクアセスメントの実施が努力義務化となってから、来年度で20年の節目となりますが、様々な問題が明らかになってきています。

本講習会では、問題点を整理するとともに、実際の取組事例を参考に安全管理を進めていただくための内容となっています。

神奈川県内の安全衛生水準の高い事業場のリスクアセスメントの取組みを聴講できる貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

また、来年1月1日から労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要についても、ご説明をいたします。

令和6年11月28日^(木) 時間/13:30~16:30
開場/12:50~(予定)

平塚市中央公民館 大ホール

(平塚市追分1-20)

平塚駅北口または西口から徒歩15分

参加費無料!

事前申込先着350名

お 申 込 み



11月22日までに左の二次元コードもしくは、
<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/briefings/MzM5Mw==/09c7a238464840f8900425816d827b0a>
からお申込みください。

講習会内容 (予定)

- ① 死亡災害の傾向から見るリスクアセスメントの課題と今後について
- ② 事業場における安全衛生活動事例について
 - 1) 横浜ゴム株式会社
 - 2) 東邦チタニウム株式会社 茅ヶ崎工場
 - 3) 日産自動車株式会社 追浜工場
- ③ 労働者死傷病報告の電子申請義務化の概要について

お問い合わせ 神奈川県労働局労働基準部安全課 045-211-7352